

平成25年度 稲築西小学校評価

【学校教育目標】
 稲築西小学校の空に夢を描き、「生きる力」を身につけるために、友だちと共に学び続ける児童

【本年度の重点目標】
 ・協働体制の確立を図る。(評価項目80以上)
 ・遅刻率・欠席率の減少を図る。
 ・主題研修の充実を図る。(授業研の全員実施)
 ・NRT学力検査の学校平均を1ポイントアップする。

域 領	目 項	評 価 指 標	自己評価	自己評価を踏まえた改善策	学校関係者評価	学校関係者評価を踏まえた改善策
組織運営	校内組織運営の充実	学校の教育目標や教育方針が明確に示されているか。 (結果)教職員のAB評価91%(+16) 学校経営構想が教職員の中に浸透し、目標や方針の共有化が図られてきたものと考えられる。H23(91%)→H24(75%)→H25(91%)	4	学校の教育目標や教育方針についての噛み砕きを日常的に行うとともに、双方向のコミュニケーションを活性化し、新たなる課題解決に結びつける。	PDCAがシステマチックに構築できていてすばらしいと思います。今後も継続してください。	学校の教育目標や教育方針についての噛み砕きを日常的に行うとともに、双方向のコミュニケーションを活性化し、新たなる課題解決に結びつける。
		校務分掌組織が連携し、協働体制で取組を行っているか。 (結果)教職員のAB評価83%(+26) 新しい校務分掌組織が徐々に機能化し、成果が出始めたものと考えられる。H23(52%)→H24(57%)→H25(81%)	4	各校務分掌組織が成果と課題を明らかにしながら、取組に対する手ごたえの共有化を図るよう、各部の部長等への働きかけを行い、活性化を図る。	よい結果が出ています。組織の確立がなされていると思います。今後も継続してください。	各校務分掌組織が成果と課題を明らかにしながら、取組に対する手ごたえの共有化を図るよう、各部の部長等への働きかけを行い、活性化を図る。
		学習環境整備に努めているか。 (結果)教員AB評価84%(=5) 若干の減少はあるが、環境整備に向けた意識は高い。H23(74%)→H24(89%)→H25(84%)	4	安全性を維持しながら、子どもたちが達成感を満たしたり、今後の活動への意欲を高めたりするよう心の居場所を意識した学習・生活環境を工夫する。	委員会活動や作品展の工夫などがすばらしいことだと思います。継続してください。	安全性を維持しながら、子どもたちが達成感を満たしたり、今後の活動への意欲を高めたりするよう心の居場所を意識した学習・生活環境を工夫する。
教育課程・学習指導	確かな学力	子ども達は、学校を楽しんでいるか。 (結果)児童AB評価84%(+6) 学校を楽しんでいる子どもたちが増えていることがアンケートよりうかがえる。H23(83%)→H24(78%)→H25(84%)	3	「分かる授業」と「つながる人間関係」を目指した授業づくりと称賛活動など一人ひとりの居場所づくりを推進する。	称賛活動は、ユニークでよい取組だと思います。	「分かる授業」と「つながる人間関係」を目指した授業づくりと称賛活動など一人ひとりの居場所づくりを推進する。
		勉強を楽しんでいるか。 (結果)児童AB評価74%(−4) 勉強を楽しんでいる児童の割合が昨年度と比較すると若干減少している。H23(71%)→H24(79%)→H25(74%)	3	授業の充実を目指し、テーマ研修や一般研修を充実させ、子どもたちが「分かる授業」「楽しいと感じる授業」を目指していく。	昨年度よりもポイントが下がっていることの原因を探り、取組につなげてください。継続的な取組が必要です。	子どもたちの実態を十分に踏まえ、授業の充実を目指し、テーマ研修や一般研修を充実させ、子どもたちが「分かる授業」「楽しいと感じる授業」を目指していく。
		基礎学力の定着ができていないか。 (結果)NRT学力検査結果46.7(+1.8) 昨年度から、1.8ポイント上昇を見ている。H23(45.6)→H24(44.9)→H25(46.7)	2	今年度の取組の結果は、次年度の4月に実施する検査で明らかになるが、授業改善の取組とともに保護者と連携した家庭学習の充実を図る。	検査結果の基づき、不得意なところはどこなのか、教え直しなどの取組はできているのかなど論議していただきたい。また、保護者との連携は、とても難しいことだと思いますが、根気よく続けてほしいと思います。	今年度の取組の結果は、次年度の4月に実施する検査で明らかになるが、検査結果から分析をもとに授業改善や補充の場を工夫するとともに保護者と連携した家庭学習の充実を図る。
	心の教育	思考力・判断力・表現力の育成に取組んでいるか。 (結果)教師AB評価77%(−4) 取組の不十分さを感じている教職員が昨年度と比較すると増加している。H23(55%)→H24(81%)→H25(77%)	3	主題研修を中核にしながら、校内研修の充実・深化を図り、組織的に授業改善を図っていく。	学校内で議論して、子どもたちの力がつくようにがんばってください。	主題研修を中核にしながら、校内研修の充実・深化を図り、組織的に授業改善を図っていく。
		家庭学習に取り組んでいるか。(学年×10) (結果)児童AB評価70%(+2) 学校からの働きかけは継続されているが、児童の実態としては不十分である。H23(72%)→H24(68%)→H25(70%)	3	生活習慣と学習習慣の確立を表裏一体のものとして捉え、「家庭学習のすすめ」の活用を家庭と連携しながら推進する。	「家庭学習のすすめ」の活用は良いと思います。その内容が家庭まで届くように学習参観時等に説明されてはどうか。また、個人懇談、家庭訪問などを利用して推進してはどうか。	生活習慣と学習習慣の確立を表裏一体のものとして捉え、「家庭学習のすすめ」の活用を個人懇談や家庭訪問などあらゆる場面で啓発を行うなど家庭と連携しながら推進する。
		一週間に一冊以上の本を読んでいるか。 (結果)児童AB評価72%(+7) 読書の習慣化が幾分広がりつつある。H23(71%)→H24(65%)→H25(72%)	3	授業との関連を図らせたり、図書委員会の活動を一層活性化させたりするなど図書館利用の活性化を図る。	是非継続してください。	授業との関連を図らせたり、図書委員会の活動を一層活性化させたりするなど図書館利用の活性化を図る。
		言葉づかいや呼び捨てをしないように気をつけているか。 (結果)児童AB評価62%(±0) 意識化がなかなか進まず、数値的にも伸びが見られない。H23(62%)→H24(62%)→H25(62%)	2	原因を明らかにし、心の教育と関連させながら組織的な取組を推進していく。	家庭の協力が不可欠ですが、一度には難しいと思いますので少しずつという気持ちで継続して数値が伸びることを期待しています。児童への質問で「呼び捨てにしているか？」と直に聞いた場合、友人と中がよいほど「呼び捨てにしている。」という答えになることもあるので設問の言葉を考え直したらどうか。	原因を明らかにし、心の教育と関連させながら組織的な取組を推進していくとともに家庭への呼びかけを粘り強く行う。アンケートの項目は議論していく。

たくましい体力	元氣よくあいさつできているか。 〈結果〉児童AB評価76%(-1) あいさつの広がりが見られない。H23(82%)→H24(77%)→H25(76%)	3	教師の率先垂範の行動の徹底を図るとともに、児童会の取組等を通して児童相互のあいさつの改善を図る。	率先垂範がとても重要です。率先垂範をいかに具現化することが重要です。また、地域の力を借りて「あいさつ運動」ができればいいですね。住民会議の「あいさつ+1」運動を推進してほしいものです。	教師の率先垂範の行動の徹底を図るとともに、児童会の取組等を通して児童相互のあいさつの改善を図る。また、地域との連携を図る。
	道徳の授業の充実に努めているか。 〈結果〉教職員AB評価61%(+13) 充実に向けて、意識の高揚や実践が進んでいることがうかがえるが、数値的には改善の余地が多く残されている。H23(59%)→H24(48%)→H25(61%)	3	発問・教材・教具を工夫し、道徳の時間の充実を図りながら、じっくり考えさせたり、自分と向き合わせたりする。また、研修会を開催し、研修を深める。	是非継続してください。	発問・教材・教具を工夫し、道徳の時間の充実を図りながら、じっくり考えさせたり、自分と向き合わせたりする。また、研修会を開催し、研修を深める。
	新体力テストの結果を生かした授業づくりをしているか。 〈結果〉教職員AB評価41%(+8) 「パワーアップ5」について、少し前進があったが、数値的に低迷が続いている。H23(26%)→H24(33%)→H25(41%)	2	「パワーアップ5」を工夫するとともにコーディネーショントレーニングを導入するように研修を実施する。	嘉麻市全体で取り組み、他校で成果が上がっているコーディネーショントレーニングを導入されることはよいことです。期待しています。	「パワーアップ5」を工夫するとともにコーディネーショントレーニングを導入するように研修を実施する。
生徒指導・人権・同和教育	よりよい人間関係づくり 友だちにやさしく接しているか。 〈結果〉児童AB評価86%(+3) 友だちに対しての優しさの広がりが見られる。H23(81%)→H24(83%)→H25(86%)	3	友だちに対して優しく接する意識が高まってきている。さらに友だちのよさを認めあえる集団づくりを推進していく必要がある。	是非継続してください。	友だちに対して優しく接する意識が高まってきている。さらに友だちのよさを認めあえる集団づくりを推進していく必要がある。
	子どもの話に耳を傾けるようにしているか。 〈結果〉教職員AB評価94%(-2) 全教職員がしっかりと意識して取組んでいることが、結果に表れている。H23(96%)→H24(96%)→H25(94%)	4	日常的に子どもたちの話に耳を傾け、受容・共感的な姿勢で接するとともに、自己決定の場を設けたり、児童の行動を評価したりしながら自己指導能力を育成するように努める。	是非継続してください。	日常的に子どもたちの話に耳を傾け、受容・共感的な姿勢で接するとともに、自己決定の場を設けたり、児童の行動を評価したりしながら自己指導能力を育成するように努める。
	生徒指導の徹底 学校の決まりや約束を守る子どもを育てているか。 〈結果〉教職員AB評価58%(-6) 発達段階に応じた、きまりや約束を守ることの意義づけや価値づけが十分に行われていない。H23(78%)→H24(64%)→H25(58%)	3	発達段階に応じたきまりや約束を守ることの意識付けや価値づけを十分に行うとともに「生活ときまり」の機能化を図る。	家庭の協力がなければ「約束を守る」という意味を理解することが困難です。学校の積極的な取組に期待しています。また、きまりや約束を守ることを生活習慣の向上と捉え家庭に協力を仰いではどうでしょうか。	発達段階に応じたきまりや約束を守ることの意識付けや価値づけを十分に行うとともに「生活ときまり」の機能化を図るとともに家庭との連携を強化する。
	いじめや不登校児の対策をたてて予防に努めているか。 〈結果〉教職員AB評価84%(-2) 命に関わる課題であり、早期発見・早期対応に加え、予防に向けても対策の完全実施を目指す必要がある。H23(91%)→H24(86%)→H25(84%)	3	日常的に児童の様子を交流したり、児童・保護者アンケートを確実に実施したり、さらには、チェックリストを活用したりして予防ならびに早期発見早期対応に努める。	いじめが実際に合っていることを考えれば評価3はいいかかなものか。なかなか難しい課題ですが、さらなる早期発見・早期対応の取組に努めてください。	稲築西小学校の基本方針を策定し、日常的に児童の様子を交流したり、児童・保護者アンケートを確実に実施したり、さらには、チェックリストを活用したりして予防ならびに早期発見早期対応に努める。
管理・安全	な学校・作安心 日々の生活における健康安全に留意した的確な指導ができているか。 〈結果〉教職員AB評価91%(+5) 健康安全に対する教師の指導が充実している。H23(87%)→H24(86%)→H25(91%)	4	落ち着いた日々の生活を推進するために、学校内外における生活や行動のきまりの定着を徹底させる。また、時機をとらえて病気の流行や交通事故などに備える意識を高める。	継続を図ることが重要です。期待しています。	落ち着いた日々の生活を推進するために、学校内外における生活や行動のきまりの定着を徹底させる。また、時機をとらえて病気の流行や交通事故などに備える意識を高める。
研修	主題研究が計画的に進んでいるか。 〈結果〉教職員AB評価94%(+8) 研究主任を中心に、計画的に研修を進めることができている。H23(57%)→H24(86%)→H25(94%)	4	今年度の成果や課題を整理し、研究を継続・発展させていく。	継続を図ることが重要です。期待しています。	今年度の成果や課題を整理し、研究を継続・発展させていく。
	指導力を高めるために自ら研修の機会を求めているか。 〈結果〉教職員AB評価87%(+12) 非常に研修が進んできた。校内研修、自主研修が効果のあるものになってきている。H23(52%)→H24(75%)→H25(87%)	4	校内研修や自主研修を推進するとともに、日常的に指導方法を交流したり、悩みを相談し合えるような雰囲気づくりを行っていく。	教職員の健康や安全にも気をつけて頑張ってください。	校内研修や自主研修を推進するとともに、日常的に指導方法を交流したり、悩みを相談し合えるような雰囲気づくりを行っていく。
地域連携と保護	開かれた学校づくり 保護者や地域との信頼関係づくりを積極的に行っている。 〈結果〉教職員AB評価81%(+2) 信頼関係づくりについては、手ごたえを感じている教職員が多いことがうかがえる。H23(78%)→H24(79%)→H25(81%)	4	学校通信やHPを活用し、積極的に学校の情報を発信するとともに、さらに保護者の相談にのる雰囲気作りが進むように努める。	アンテナを高めて、受診するように努めることが重要です。その双方向での情報交換をお願いします。	学校通信やHPを活用し、積極的に学校の情報を発信するとともに、さらに保護者の相談にのる雰囲気作りが進むように努める。